

令和6年4月22日

青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課長

## 青森市民美術展示館のオープニングセレモニー・イベントを実施します！

青森市民美術展示館が令和6年4月26日（金）にJR青森駅東口ビルに移転オープンします。この度、移転オープンを記念し、下記のとおりオープニングセレモニー及びオープニングイベントを実施しますので、取材・報道をお願いします。



### オープニングセレモニー

令和6年4月26日（金） 午前11時00分から11時30分まで  
市長挨拶、祝辞、故町田 祐子（まちだ ゆうこ）氏から寄贈のピアノのお披露目

### オープニングイベント

令和6年4月26日（金）から令和6年6月29日（土）まで  
青森市民美術展示館オープニング記念 市所蔵作品展覧会  
（関野 準一郎（せきの じゅんいちろう）画伯の作品等）

### 備考

取材を御希望される場合は、別紙「取材申込書」にて事前にお申込みいただきますようお願いします（令和6年4月24日（水）午後5時00分まで）。オープニングセレモニー当日の受付時間・場所については、申込み受付後、別途お知らせします。



(別紙)

<取材申込書>

送り先	青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課 唐川 行	
	E-Mail	bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp

必要事項を記入のうえ、メールで提出してください。

貴社名・所属部署名（支局名）	
参加人数（技術スタッフ含む）	名
代表者連絡先	
メールアドレス	

※後日、上記メールアドレス宛てに、当日の受付時間・場所をお知らせします。

**(大変恐れ入りますが、4月24日(水)17時00分までに**

**お申し込みくださるようお願いいたします。)**

青森市民  
美術展示館  
オープニング記念  
市所蔵作品  
展覧会

版画家：関野 準一郎による

# 奥の細道

第一弾

[ 入場無料 ]

シリーズ全 60 作品 + 青森市出身作家作品展示

佐藤 米次郎  
山口 晴温



「蔵前 (国技館)」1985 制作



「平泉 (中尊寺)」1983 制作



「大垣 (大尾)」1985 制作

第一弾

令和 6 年 4 月 26 日 (金) ~ 5 月 27 日 (月)

開催時間 9:00~20:00 (最終入場 19:30) ※初日は 11:00 から

[ 入場無料 ] 版画家：関野 準一郎による

# 東海道五十三次

第二弾

シリーズ全 55 作品 + 青森市出身作家作品展示

小館 善四郎  
山内 ゆり子



「品川 (東京タワー)」1967 制作



「吉田 (柳と民家)」1966 制作



「大津 (湖水雪晴)」1966 制作

第二弾

令和 6 年 5 月 29 日 (水) ~ 6 月 29 日 (土)

開催時間 9:00~20:00 (最終入場 19:30)

4月26日より 移転オープン

会場…青森市民美術展示館

JR 青森駅  
東口  
ビル 4 階

● 休館日 第 3 月曜日 : 5 月 20 日 (月) ・ 6 月 17 日 (月)

※ 5/28 (火) は、作品入れ替えのため展示をお休みとします。

※ 同時開催の青森市出身作家作品展示 (佐藤米次郎・山口晴温/小館善四郎・山内ゆり子) は、市民利用のある日はお休みとします。

主催：青森市教育委員会 お問い合わせ先：(一財) 青森市文化観光振興財団 017-773-7304

# 展示作家プロフィール せきの じゅんいちろう 関野 準一郎

関野準一郎（1914～1988）は、青森中学校に入学し、佐藤米次郎らによる版画誌の制作に加わったのち、中学校卒業後、今純三からエッチング（銅版画）の技法を学び、優れた才能を開花させました。

1938年（昭和13年）日本版画協会会員となり、1939年（昭和14年）には上京して版画家恩地孝四郎（おんちこうしろう）に師事します。関野は、1953年（昭和28年）ごろから、スイス・ルガノ国際展はじめ、数多くの国際版画美術展や各国主要都市での日本美術展、版画展に出品、受賞することにより、その作品が注目を集めました。

1958年（昭和33年）にはアメリカ・ロックフェラー財団の招聘、1963年（昭和38年）にはアメリカ・フォード財団の招聘、1969年（昭和44年）にはアメリカ・オレゴン州立大学から招待され、渡米しています。これらの海外経験以降、鮮やかな色彩が関野版画の特徴となりました。そして1974年（昭和49年）には、「東海道五十三次シリーズ」55点を制作し、続いて「奥の細道」シリーズ60点を制作するなど、多数の華麗な作品を制作しました。

## 略歴



「二」の自画像 1972制作

- 1927年（昭和2年） 青森県立青森中学校に入学
- 1931年（昭和6年） 同級生の根市良三、柿崎卓治、佐藤米次郎らの版画誌「緑樹夢」に加わる
- 1932年（昭和7年） 青森中学校卒業。今純三のアトリエを訪れ、銅版画の技法を習う
- 1935年（昭和10年） 帝展入選
- 1939年（昭和14年） 上京し、恩地孝四郎に師事
- 1951年（昭和26年） 銅版画研究所開設
- 1953年（昭和28年） ルガノ国際版画ビエンナーレ展出品
- 1958年（昭和33年） ロックフェラー財団の招聘で渡米。欧州歴訪
- 1961年（昭和36年） ビリアナ国際版画ビエンナーレ展特別賞
- 1975年（昭和50年） 芸術選奨文部大臣賞受賞
- 1981年（昭和56年） 紫綬褒章受章

## 【同時開催】青森市出身作家作品展示

● 休館日 第3月曜日：5月20日（月）・6月17日（月）

※5/28（火）は、作品入れ替えのため展示をお休みとします。

※同時開催の青森市出身作家作品展示（佐藤米次郎・山口晴温/小館善四郎・山内ゆり子）は、市民利用のある日はお休みとします。

### 第一弾 展示期間：4月26日（金）～5月27日（月）

さとう よねじろう  
佐藤 米次郎

青森中学校にて、同級生の根市良三らと版画誌『緑樹夢』を刊行。版画を用いた「蔵書票」の制作にも情熱を傾け、蔵書票家として海外でも有名となった。

やまぐち せいおん  
山口 晴温

県児童文学研究会の出版物をはじめ、版画家・童画家として精力的に制作を行い、絵本や児童文学作品の表紙絵・挿絵を描き、県の児童文化の振興にも貢献した。

### 第二弾 展示期間：5月29日（水）～6月29日（土）

こだて ぜんしろう  
小館 善四郎

青森中学校・帝国美術学校（現・武蔵野美術大学）卒業。1984年には国画奨学賞受賞。レモンをモチーフにした作品を多く制作し「れもんの画家」と呼ばれている。

やまうち こ  
山内 ゆり子

上智大学卒業後、パリ国立高等美術学校にて絵画と石版画を学んだ後、作家として活躍。あおもりコンピュータ・カレッジ壁画、青森市民ホール緞帳原画などを制作。